

る。

・・・まさにA 氏と門真市の「八百長」調査である。

\*\*\*\*\*

## 《 7 》2017 年 5 月以降現在までの A 氏の違法疑惑濃厚状態

- (1) そもそも昭和××年 (=19××年) ×月生まれ ( {資料 1} ) の A 氏は、2017 年 5 月段階で 6×才、現在 2019 年 2 月段階で 7×才であり、守口市の娘の立派なマンション {資料 16} ~ {資料 19} で、遅くとも 2001 年頃から娘家族と同居してきた男性である。

娘家族と同居の守口市マンション暮らしを、最小限でも 2017 年 3 月段階で 16 年続けてきた高齢老人が、あえて狭く旧式な新橋住宅で单身生活を始める理由があるはずがない。

「娘家族と著しく折り合いが悪くなって同居出来なくなった」という話も全く出されていない。むしろ高齢になればなるほど、「单身では不安だから家族と同居しよう」という気持ちと必要性が高まるものである。

- (2) その上、A 氏は 2017 年 4/14 の市の聴き取りに対して「新橋住宅の住所を置き続ける理由」として「門真小の畑ボランティアの継続」を強く主張して、

「門真小の芝生の実行委員会の委員長もやっており、芝生の管理も大変で、農園の管理も自分がしていけないと誰もできないので、やらないといけない。

レンコン畑も土が死んでしまったので、それも再生させないといけないと考えている。

そんなこともあって、朝早くから夕方までやらないといけないと思って頑張っている」とか、 ( {資料 24} の 3 ページ下段)

「青少年育成協議会というものにも入っていたが、それも辞めて今後は畑一本に集中して取り組んで行こうと考えている」 ( {資料 24} の 4 ページ下段)

などと大言壮語していたが、

その舌の根も乾かない 5 月 10 日に、門真小を訪れて「畑を含めたボランティア活動から手を引く」、と学校長に通告し、それ以降全く姿を見せなくなってしまっている。 {資料 22}

- (3) その後 A 氏が「門真小以外の門真市内で何かボランティアをしている」という風評は全く聞かないので、「門真市内でのボランティアは何もしていない」と推定するのが妥当である。

ちなみに、A 氏は市長や市議会に出した要望署名で「門真小ボランティアグループ代表」という肩書きを自分につけたが、その肩書きはねつ造であった事が私の議会質問で判明している。

市は「門真小の芝生の実行委員会の委員長もやっており」等々の A 氏の説明に対して何の裏付け調査もせずに報告書に記載して判定の材料にしているが、これは問題である。

- (4) ■これほど何度も市議会で私から追求されても A 氏が新橋住宅から住民票を移動させず、「新橋住宅の住民」を演じ続ける動機や理由が何なのかと推測するに、

「月 1 万円程度の安い家賃で居室を便利使い出来る」

「立て替えての退去となった場合に『住民』としての種々の補償を受けられる」

事に固執しているとした考えられない。

- (5) そこで私は昨年 11 月中旬から今年 2 月下旬にかけて、新橋住宅居室住所に対してほぼ毎週、「配達証明郵便を出す」という「実態調査」を行なった。

その結果が {〒1} ~ {〒3} の資料であるが、「10 通で 17 回の配達全て」が、「本人不在で配達出来ず、配達通知はがきにも全く反応無し」として、私の元に返却されてきた。

具体的に示せば以下の通りである。

2018 年 (1) 11/16 1 通目  
(2) 11/26 “  
(3) 11/28 2 通目  
(4) 12/07 “